

富士吉田市立下吉田第一小学校(地域学校協働活動)



下吉田第一小学校では、令和2年度から小規模特認校制度を導入し、「小規模校の特色を活かした魅力的な学校づくり」を目標に、丁寧できめ細やかな指導、一步進んだ国際理解教育、本物にふれる郷土学習の3つを柱に教育を進めている。

取組を進めるにあたり、平成23年度より運営されてきた「地域安全委員会」を発展的に組織改編し、学校教育活動の総合的支援組織として「未来へ拓く会」を設立した。「未来へ拓く会」においては、学校の具体的活動の周知・支援・協力、学校防災・安全にかかわる取組と内容、魅力ある学校づくりなどが協議される。また、「ふるさとふれあい学習」では、地域おこし協力隊としての活動を基盤として、現在は学校と地域をつなぐ活動をしているNPO法人「かえる舎」と連携し、地域人材を活用した課題解決型授業プログラムを構築・実施している。



学校

小規模校の魅力ある学校づくり

きめ細やかな指導

一步進んだ国際理解教育

本物にふれる 「ふるさとふれあい学習」

- ・ 地域の人とふれあい
- ・ 専門家を通して本物とであい
- ・ ふるさとをあいする心を育む

○かえる舎の参画を得て、より多角的な視点で地域の資源をとらえ直す

生まれ育った地域への愛着や誇りをもってほしい!



- 社会に開かれた教育課程の実現
- ・ 願いの共有
 - ・ 地域との交流を促進
 - ・ 相互の結びつきを強化
 - ・ 相互協力の円滑な実行
 - ・ 教育活動への改善意見

未来へ拓く会

保護者・地域住民

人材要請・派遣

NPO法人 かえる舎

「かえる舎」との連携活動

○かえる舎との「ふるさとふれあい学習の研修」(活動の確認・ワークショップ)

○かえる舎による「下一小のよさ」「地域のよさ」に関するリサーチ ○人材のコーディネート・実行

○かえる舎と協働した学習の洗い出し ○ふるさとふれあい学習・キャリア教育の教育課程の見直し

【実践例】下吉田の魅力と「働くこと」を知る～「下吉田放送室」～

かえる舎：授業プログラム(映像づくり)を提案

人材のコーディネート(富士五湖CATV：機材提供・地域のお店の方)

